

春期林業資材の予約注文について

春期林業資材の予約注文をお受けします。

注文書を回覧しますが、お電話・FAXでもご注文を受け付けております。

しいたけ駒(森産業)	500ヶ入	2,100円
しいたけ駒(森産業)	1000ヶ入	3,800円
しいたけ駒(菌興)	800ヶ入	3,400円
しいたけ原木	(直径8cm以上)	600円 / 1本(配達価格)
しいたけ梢木(菌入)	(直径8cm程度)	950円 / 1本(配達価格)
越前カンタケ	(菌床1ブロック)	460円
アラゲキクラゲ	(菌床1ブロック)	480円

※しいたけの原木および梢木(菌入)については、数に限りがございますので、できるだけお早めに、
お電話にてご注文をお願いします。**(原木は3月上旬に注文締切)**

※越前カンタケ菌床ブロックは、予約注文数のみの入荷となりますので、ご希望の方は**5月末までに**
ご注文をお願いいたします。10月下旬頃から入荷予定となります。

※アラゲキクラゲ菌床は、数に限りがございますので、できるだけお早めにお電話にてご注文をお願
いします。6月下旬頃入荷予定となります。

TEL.(0776)74-2120 FAX.(0776)74-2125

令和3年 冬期座談会 日程表

開催日時	地区	開催場所	TEL	会場
2月22日(月)	午前9時30分～	高椋地区	高椋東部コミュニティセンター	66-4422 多目的ホール
	午後1時30分～	長畠地区	のうねの郷コミュニティセンター	66-7446 2階202
2月24日(水)	午前9時30分～	鳴鹿地区	鳴鹿コミュニティセンター	66-7452 和室
	午後1時30分～	竹田地区	坂井市竹田農山村交流センター ちくちくほんぽん	50-2393 1階交流ホール
2月25日(木)	午前9時30分～	細呂木地区	細呂木公民館	73-2151 1階小講堂
	午後1時30分～	あわら市(旧芦原町)・三国地区	湯のまち公民館	78-6350 1階会議室
2月26日(金)	午前9時30分～	剣岳地区	剣岳公民館	74-1849 和室
	午後1時30分～	坪江・伊井・旧金津町内地区	坂井森林組合	74-2120 第1会議室
	午後6時30分～	全地区	坂井森林組合	74-2120 第1会議室

総代会の開催

日時 令和3年3月13日(土)午後1時30分より 場所 あわら市 中央公民館 あわら市
市姫1丁目9-18

※上記の日程で総代会を開催します。総代の方は、「ご出席」または「書面議決」にてのご参加をお願いします。

※座談会、総代会にご出席される際は、コロナ感染予防対策にご協力ください。



チェンソー、草刈機の無料点検

昨年同様 開催日は設けず、
5月中は展示会価格にて販売、
点検修理、目立ても受付します。

ところ 坂井森林組合 (あわら市御簾尾15-6)
TEL 74-2120さかい
森の通信

目 次

- 年頭のごあいさつ
- あわら市防災訓練について
- お知らせ

今年の安全標語

ゼロ災害 ゼロ感染で リスクゼロ

編集発行 坂井森林組合

〒919-0747 あわら市御簾尾15-6 Tel.(0776)74-2120

URL <http://www.sakai-sinrin.jp>

令和3年 年賀式

年頭のごあいさつ



坂井森林組合
代表理事組合長
坂井 幹夫



新年明けましておめでとうございます。

組合員皆様には、ご健勝にて新しい年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また平素は、組合各般にわたる事業の推進に、特段のご支援・ご協力を賜り心から厚く御礼申し上げます。

さて、昨年は世界的に感染が拡大した新型コロナウイルス感染症により、厳しい組合運営を強いられてまいりました。特に、総代会の開催延期や、国内経済の低迷による木材価格の一層の低下並びに出荷量の調整を受けるなど、事業活動に支障が生じ先の見えない混迷を極めた年でありました。

一方、管内地域では、大きな災害や事故ではなく、効率よく順調に業務を進めることができ、憂慮していた経営上の落ち込みも比較的少なく、穏やかな一年がありました。また、新幹線芦原温泉駅脇わい施設には、当組合納入の地元木材を使用していただけるなどのご支援をいただいており概ね計画通りの事務・事業を進展させることができたものと考えております。

当組合は、組合員皆様の山林を整備し、森林の持つ公益性をより一層持続させるとともに、経済性も確保することが使命であると考え、今後とも施業の集約化を通じ、森林整備事業のより一層の推進そして事業量の増嵩に伴いリサイクルおよびバイオマス事業の拡充並びに素材販路の確保など、当面する諸課題に的確に対応することが重要であると考えております。

本年も新型コロナウイルスの蔓延が長期化することが予想され、経営を取巻く環境もより厳しさを増し決して容易ではありませんが、役職員一同より一層の研鑽を積み組合員皆様の負託に応えるよう銳意努力していく決意であります。

今後とも当組合に対しまして、温かいご支援、ご協力を賜りますよう切にお願い申し上げますとともに、皆様方のご健勝でのご活躍をご祈念申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



福井県
坂井農林総合事務所長
田中英典



新年を迎えてお慶びを申し上げます。

平素は、森林・林業行政の推進に特段のご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスの感染拡大が非常に大きな問題となり、未だ、職場や生活の場における対策が強く求められています。林業の現場といえども無縁ではなく、このような中、間伐等の森林整備の推進や生産・流通コストの縮減、県産材の利活用にご尽力いただいていることに、深く敬意を表する次第でございます。

さて、県では、令和2年3月に策定した「育てる林業から、儲ける林業・稼げる林業に」を基本理念とする「ふくいの森林・林業基本計画」のもと、間伐に加え主伐、低コスト再造林の推進、航空レーザー計測等ICT技術の活用を進め、木材生産量の拡大と更なる生産性の向上・低コスト化、安定供給体制の構築を図ることとしており、各種施策を展開しています。これらにより、森林資源の健全な循環利用を進めるとともに、森林の多面的機能を発揮させ、ひいては山村地域に活力を取り戻していく「林業の成長産業化」を目指しています。

これらを実現していくためには、地域林業の担い手である坂井森林組合の皆様と、行政、関係団体が、連携を強化し取り組んでいくことが重要でありますので、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、年頭にあたり坂井森林組合の益々の御発展と組合員の皆様のご健勝とご多幸ならびにコロナ禍の早期収束を祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

～もりの歴史探訪～ 横山古墳群

(あわら市)

坂井平野の東北隅に位置する丘陵性の山(80m~140m)の稜線上に存在する古墳群で現在234基が確認されており北陸最大の古墳群である。北は中川地籍に始まり、南北約3km、幅約1km、南端はL字状に曲がっている。

古墳の存在する地籍は、

1. 中川区の字穴蔵谷、城ヶ岳、敵見山
2. 次郎丸の地内山(清水谷)
3. 後山区の字頭割、三郎谷奥
4. 瓜生区の字頭割、清水谷、北椿谷、漆谷
5. 桧区の字向山
6. 東山区の字西奥ノ谷、七曲山、柳谷

である。前方後円墳が15基、前方後方墳59基、円墳160基合計234基が確認されている。

前方後円墳と前方後方墳を合わせて数は、福井県に100基、石川県に64基、富山県に13基、新潟県に5基が確認されているが、1箇所に74基も集まっているのはこの横山古墳群だけである。横山にある前方後円墳は、古代古墳造り終末期の墓で、4~6世紀ころの大小首長格の墓であろう。

代表的なものに、平地に盛り土をした椀貸山古墳、切石積の横穴石室をもった神奈備山古墳、中川の円筒埴輪を出土した十号古墳等がある。

横山古墳群の調査は、大正年間に上田三平氏の椀貸山古墳調査、昭和30年の斎藤 優氏一行の調査により大要が明らかにされ、昭和34年に県指定史跡にされた。

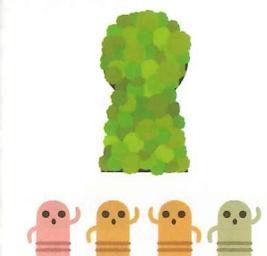
その後、県文化課の調査が続けられ、昭和52年8月から12月に国庫補助事業として、重要遺跡確認調査が行われ報告書が完成した。

(参考文献、坪江の郷土誌)



横山古墳群瓜生支郡 探訪

歴史愛好家グループが横山古墳群の瓜生峠から南側尾根道を探索しました。同会では「地域住民や小学生でも歩ける【こみち】を整備して、まずは気軽に森林浴を楽しめるようにしたい」と話しています。



あわら市防災訓練について

9月27日、あわら市総合防災訓練が温泉地区において実施されました。当組合はチェーンソーを使用した倒木撤去訓練に参加しました。本番さながらの訓練に、あらためて防災技術や知識、災害に対する心構えが必要であることを実感しました。

